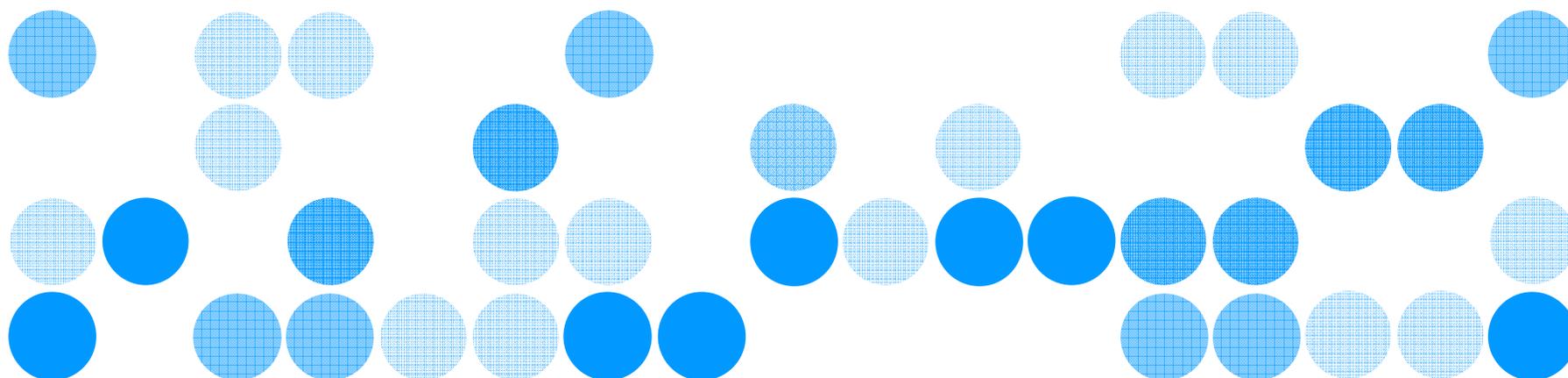

OMRON

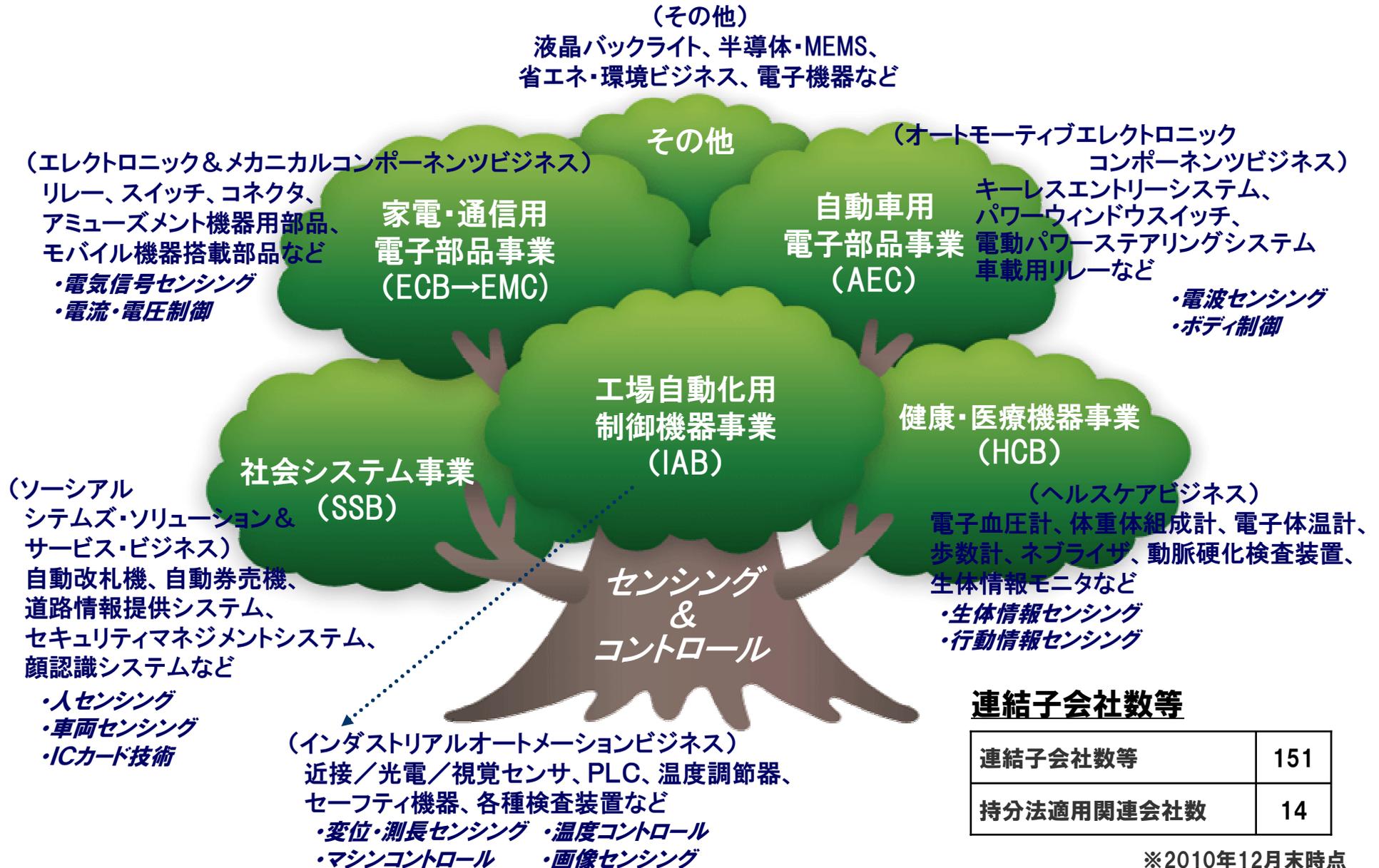
Sensing tomorrow™

平成23年(2011年)3月期
第3四半期決算
投資家様向け説明会



2011年1月28日

オムロン株式会社



連結子会社数等

連結子会社数等	151
持分法適用関連会社数	14

※2010年12月末時点

エグゼクティブ・サマリー	P.4
2011年3月期第3四半期決算報告	P.6
2011年3月期通期見通し	P.30
ご参考資料	P.37

<注意事項>

1. 当社の連結決算は米国会計基準を採用しています。
2. 業績見通し等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なることがあります。実際の業績等に影響と与える重要な要因には、(i)当社の事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、(ii)当社製品・サービスに対する需要動向、(iii)新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、(iv)資金調達環境の大幅な変動、(v)他社との提携・協力関係、(vi)為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2011年3月期 第3四半期 決算とポイント

- 売上高は、前回見通し(10月27日公表)通り。景気回復を受けて前年同期を大きく上回る
- 利益は、固定費の効率的な運営などにより前回見通しを上回る

(億円)

(連結業績)	2011年3月期 3Q累計	2010年3月期 3Q累計	前年同期比	2011年3月期 3Q累計(前回見通し)	前回見通し比
売上高	4,513	3,705	+21.8%	4,510	+0.1%
営業利益	372	10	+3563.0%	336	+10.7%
税前利益	359	2	+18719.4%	324	+10.9%
四半期純利益 (当社株主に帰属する)	232	△7	—	212	+9.3%

※第3四半期累計期間の為替レート実績 USD・・・86.9円、EUR・・・113.5円 (前年同期実績 USD・・・93.6円、EUR・・・132.2円)

2011年3月期 通期業績見通しとポイント

- 売上増や固定費削減などにより、通期の業績を上方修正

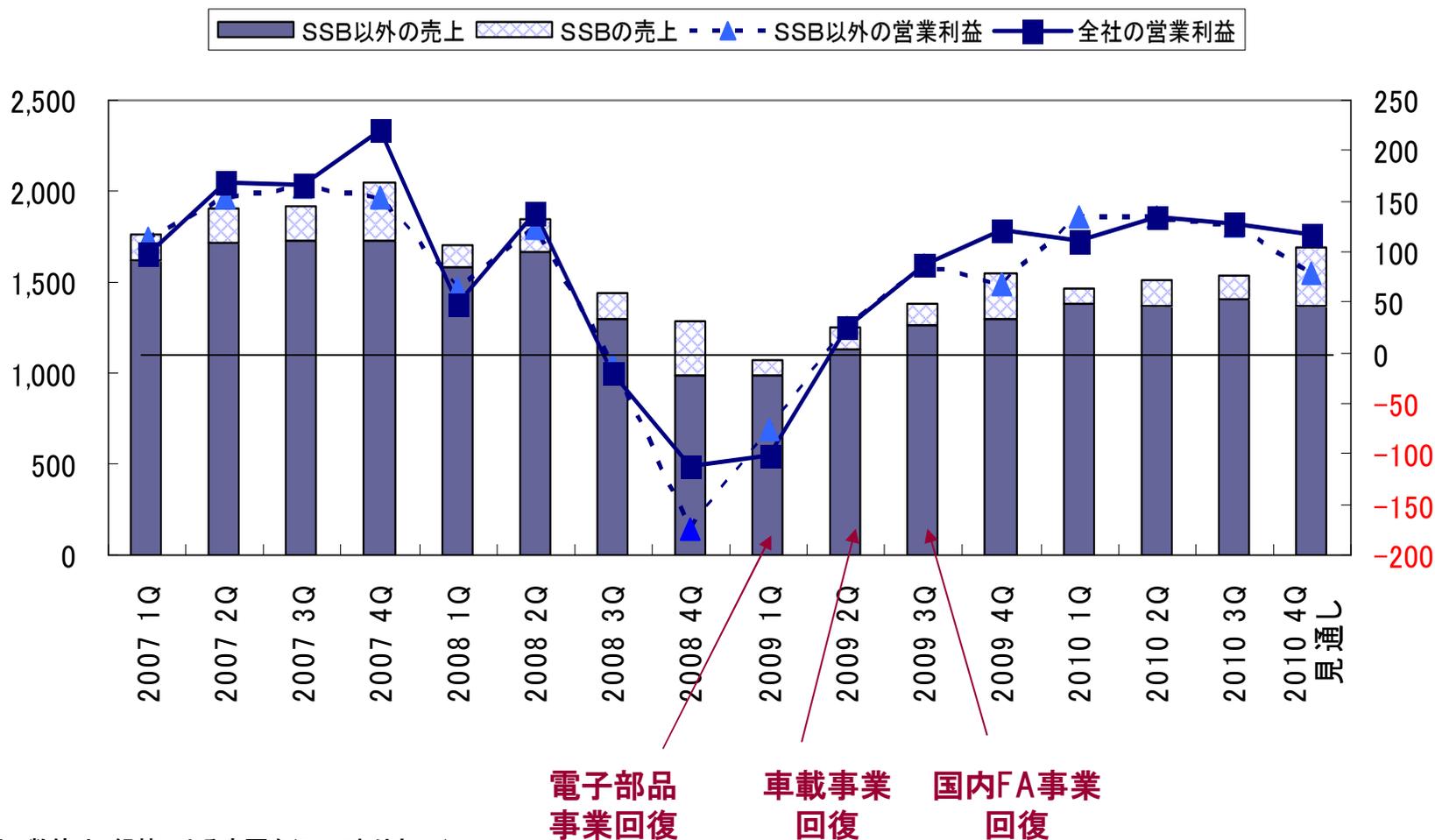
(億円)

(連結業績)	2011年3月期	2010年3月期	前年同期比	前回見通し	前回見通し比
売上高	6,200	5,247	+18.2%	6,150	+0.8%
営業利益	490	131	+274.8%	460	+6.5%
税前利益	455	102	+346.3%	445	+2.2%
当期純利益 (当社株主に帰属する)	300	35	+752.8%	295	+1.7%

※第4四半期の為替レート前提 USD・・・83円、EUR・・・112円 (2010年10月27日時点見通し USD・・・82円、EUR・・・113円)

売上高

(億円)
営業利益



※FY2007の数値は、組替による変更を行っておりません

エグゼクティブ・サマリー	P.4
2011年3月期第3四半期決算報告	P.6
2011年3月期通期見通し	P.30
ご参考資料	P.37

- 売上高は、前回見通し通りで推移。景気回復を受けて前年同期を大きく上回る
- 利益は、固定費の効率的な運営などにより前回見通しを上回る

(億円)

全社PL	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比	前回 見通し比
売上高	4,513	3,705	4,510	+21.8%	+0.1%
売上総利益	1,714	1,262	1,704	+35.8%	+0.6%
販管費	1,047	983	1,058	+6.5%	△1.1%
R&D費	296	270	310	+9.8%	△4.5%
営業利益	372	10	336	+3563.0%	+10.7%
営業外費用	12	8	12	+49.8%	+2.8%
税引前当期純利益	359	2	324	+18719.4%	+10.9%
当期純利益	232	△ 7	212	—	+9.3%
				前年同期差	前回見通し差
USDレート (円)	86.9	93.6	—	△ 6.7	—
EURレート (円)	113.5	132.2	—	△ 18.7	—

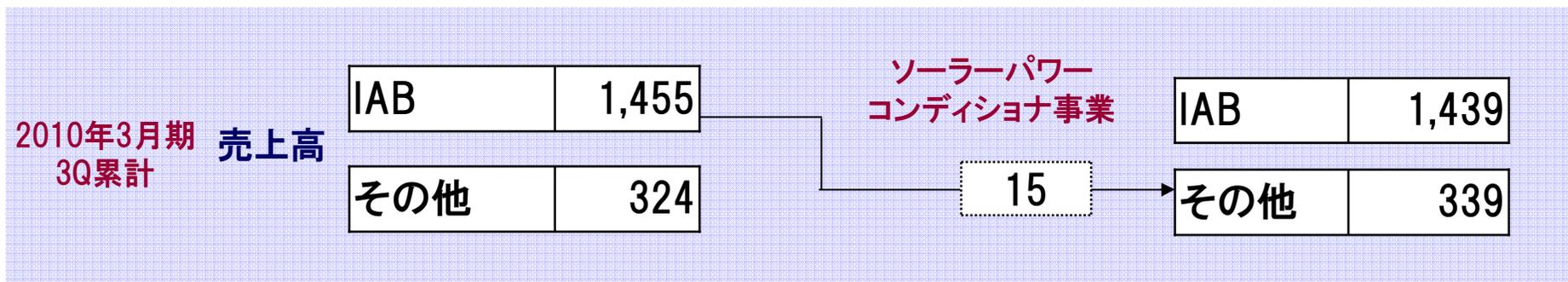
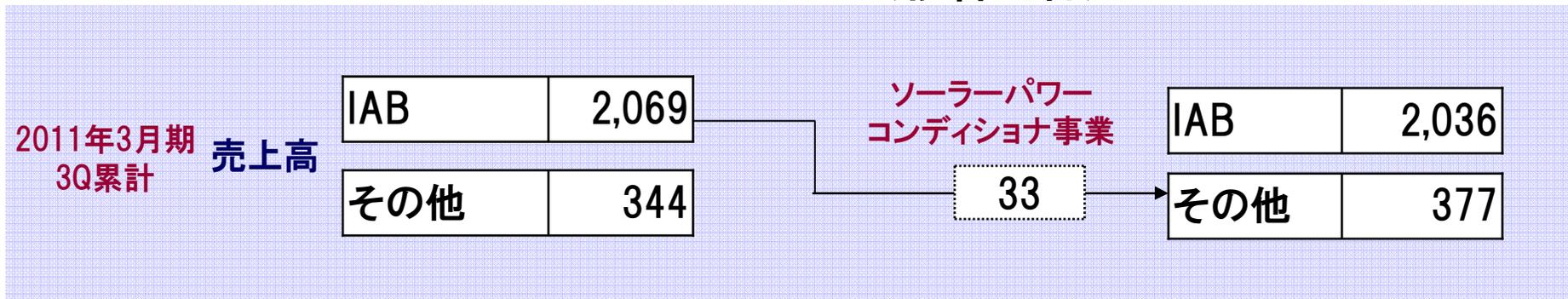
セグメント変更による組替状況(3Q累計実績、売上高)

➤ IAB傘下であった「ソーラーパワーコンディショナ事業」をその他セグメントへ移管

＜組替前(参考値)＞

(移管内容)

＜組替後＞ (億円)



連結売上高明細(セグメント別)

- ▶各セグメントとも、ほぼ前回見通し通りに推移
- ▶前年同期比では、主力の制御3事業(IAB・EMC・AEC)で大幅に回復

(億円)

セグメント別	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比	前回 見通し比
工場自動化用制御機器事業 (IAB)	2,036	1,439	2,040	+41.4%	△0.2%
家電・通信電子部品事業 (EMC)	608	525	599	+15.8%	+1.4%
自動車用電子部品事業 (AEC)	637	526	617	+21.1%	+3.3%
社会システム事業 (SSB)	348	330	364	+5.4%	△4.5%
健康・医療機器事業 (HCB)	459	473	462	△2.9%	△0.6%
その他	377	339	381	+11.3%	△1.0%
消去調整他	48	73	47	△34.5%	+2.8%
合計	4,513	3,705	4,510	+21.8%	+0.1%

※IAB、その他事業セグメントは新組織区分に組替えて表示しています

連結営業利益(セグメント別)

- EMC・AECは大幅に前回見通しを上回る
- 前年同期比では、主力の制御3事業(IAB・EMC・AEC)で大幅に回復

(億円)

セグメント別	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比	前回 見通し比	(参考情報) 経営指導料等改定前 2011/3期 3Q累計実績
工場自動化用制御機器事業 (IAB)	288	51	297	+462.8%	△3.2%	312
家電・通信用電子部品事業 (EMC)	101	40	90	+156.2%	+12.7%	111
自動車用電子部品事業 (AEC)	39	8	28	+417.4%	+39.0%	45
社会システム事業 (SSB)	△22	△27	△25	—	—	△12
健康・医療機器事業 (HCB)	39	63	37	△38.5%	+4.8%	46
その他	△33	△47	△38	—	—	△28
消去調整他	△40	△77	△54	—	—	△102
合計	372	10	336	+3563.0%	+10.7%	372

- ※ ・IAB、その他事業セグメントは新組織区分に組替えて表示しています
 ・選択と集中を強化し、戦略的な資源配分を実行するために本社に資金を集中させる目的で、
 当期より子会社および事業部門との経営指導料等の改定を実施しています

連結売上高、営業利益(所在地別)

- ▶ 前年同期比で国内の売上、営業利益が大幅に回復
- ▶ 海外でも各地域で売上高が回復し、営業利益も回復

(億円)

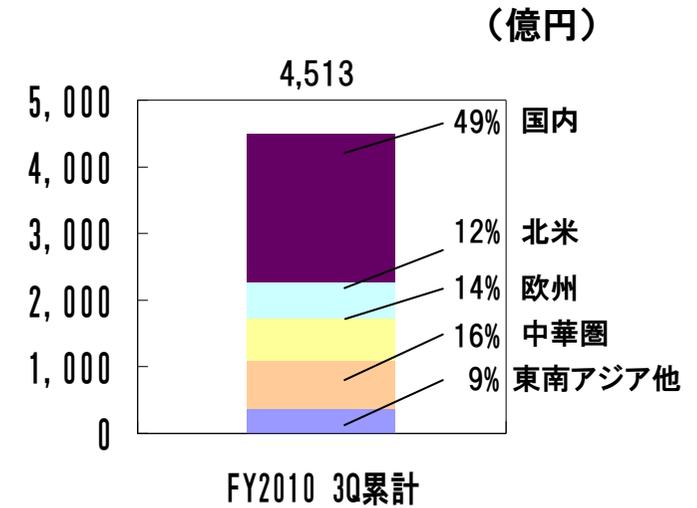
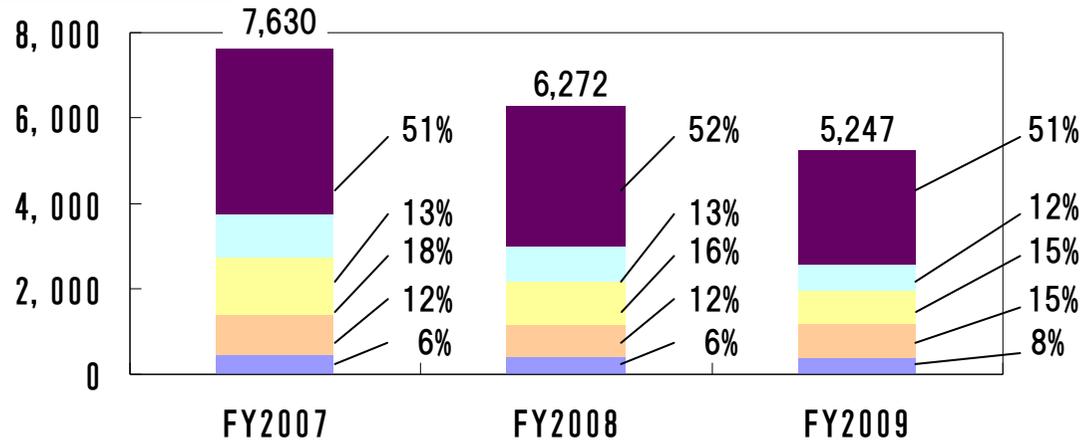
所在地別	売上高			営業利益		
	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前年 同期比	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前年 同期比
国内	2,220	1,841	+20.6%	212	△4	-
北米	554	440	+25.9%	21	△4	-
欧州	628	566	+11.0%	26	13	+96.5%
中華圏	737	578	+27.4%	95	62	+51.9%
東南アジア他	374	280	+33.8%	48	27	+74.1%
消去又は全社	-	-	-	△30	△85	-
合計	4,513	3,705	+21.8%	372	10	+3563.0%

※所在地別においては、直接貿易は国内に含まれます

連結売上高・営業利益推移(所在地別)

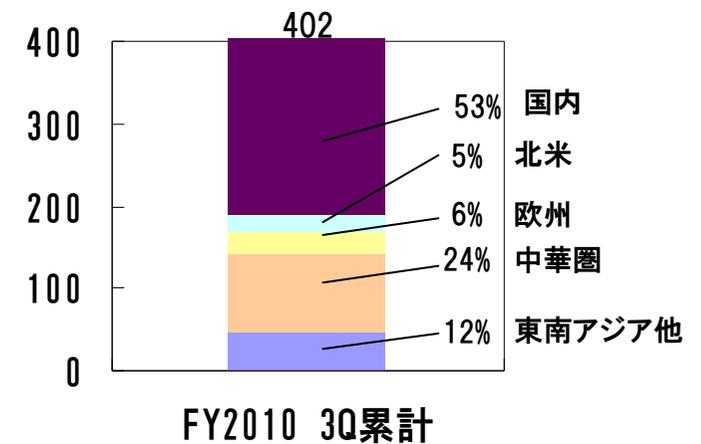
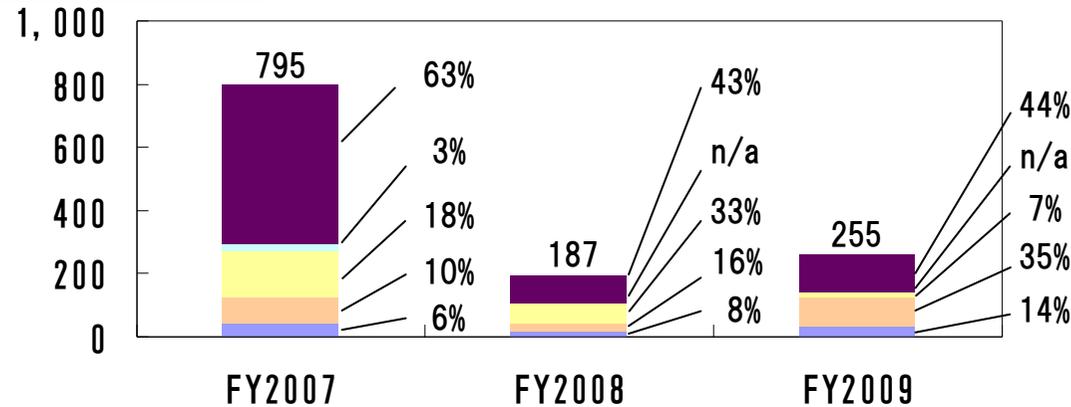
➤売上高は中華圏、東南アジア他が増加。利益は国内が大幅に回復。

売上高(構成比)



営業利益(構成比)

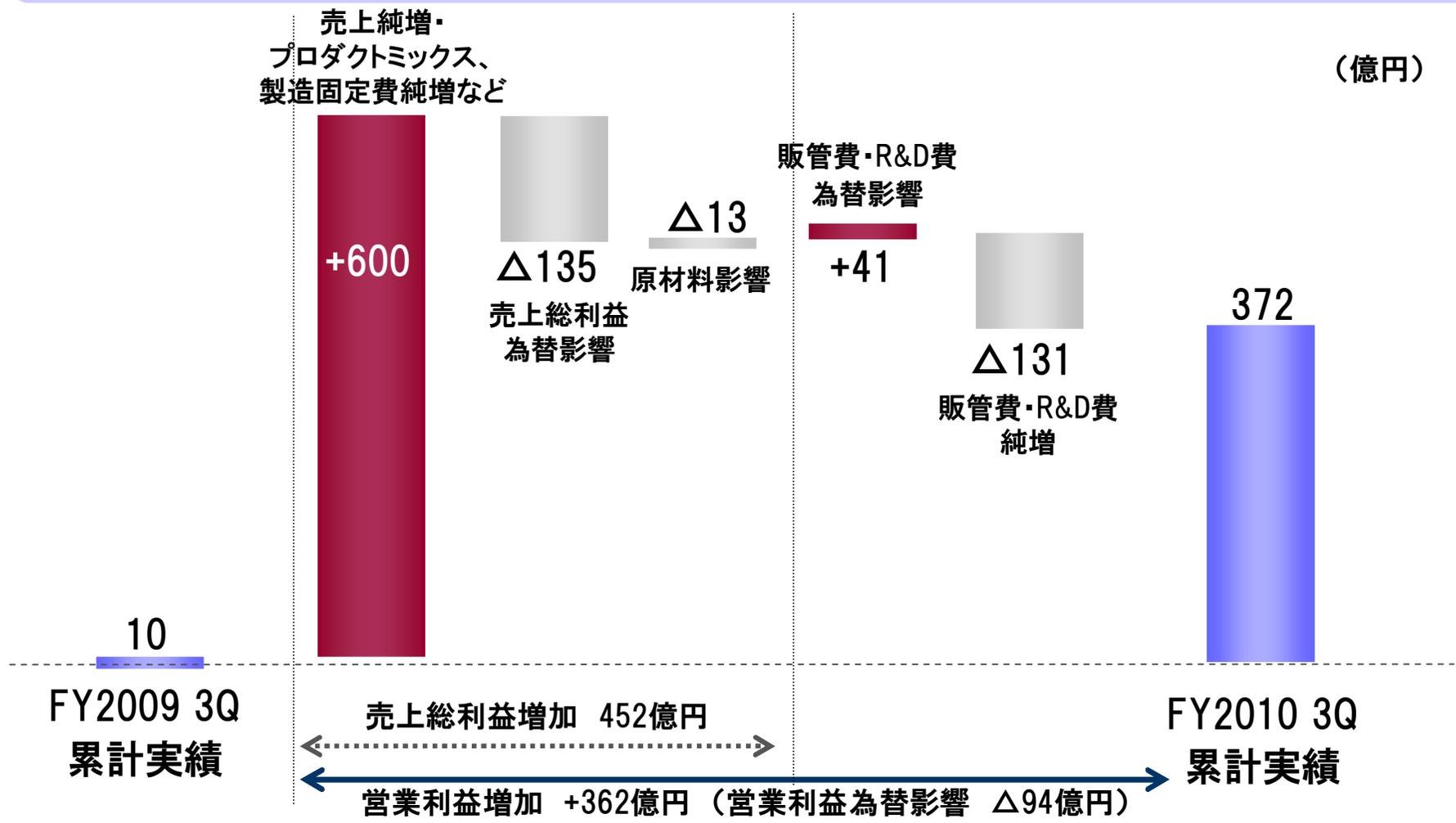
*「消去又は全社」を除く



※FY2008とFY2009の北米はマイナスのため、計算に含まない

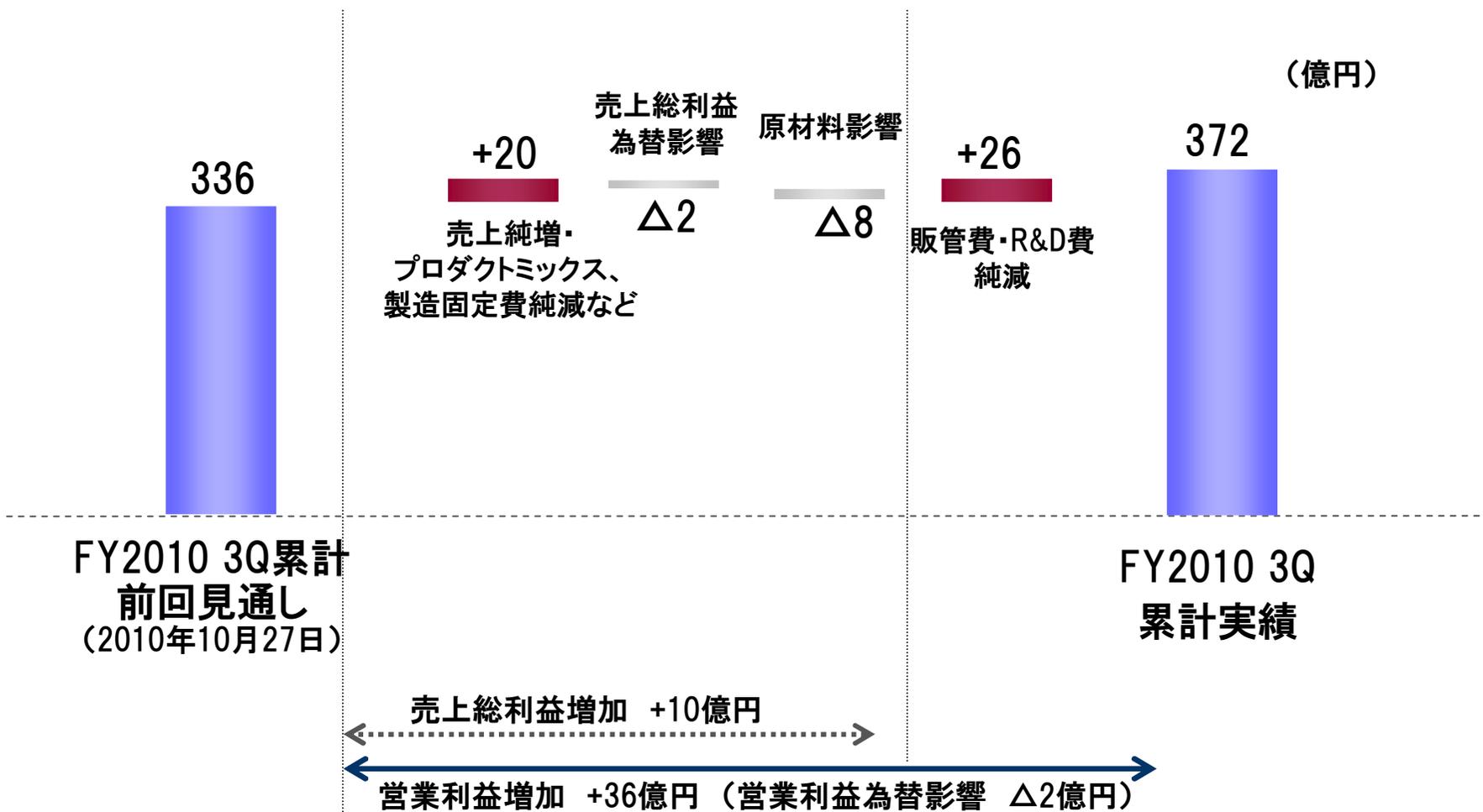
連結営業利益差異分析(前年同期比)

➤ 為替や原材料のマイナス影響はあるものの、売上増による利益増加



連結営業利益差異分析(前回見通し比)

➤ 固定費の効率的な運営により、前回見通しに比べ利益増加



工場自動化用制御機器事業(IAB)

- 売上高は、国内・海外ともに前回見通し通りで推移
- 営業利益は、エリアミックスにより前回見通しを若干下回る
- 引き続き、中国をはじめとする新興国の営業力強化を図る

IAB売上高	(億円)				
	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	前回 見通し比・差
国内	927	625	935	+48.3%	△0.9%
海外	1,109	814	1,105	+36.2%	+0.4%
北米	198	141	191	+40.1%	+3.9%
欧州	423	376	421	+12.6%	+0.5%
アジア	187	113	182	+66.2%	+2.7%
中華圏	296	182	306	+62.0%	△3.4%
直接貿易	5	2	5	+155.6%	△3.1%
合計	2,036	1,439	2,040	+41.4%	△0.2%
営業利益	288	51	297	+462.9%	△3.2%
営業利益率	14.1%	3.6%	14.6%	+10.6P	△0.5P

※新組織区分に組み替えて表示しています(ソーラーパワーコンディショナのその他セグメントへの移管)

セーフティコンポーネント



プログラマブルコントローラ

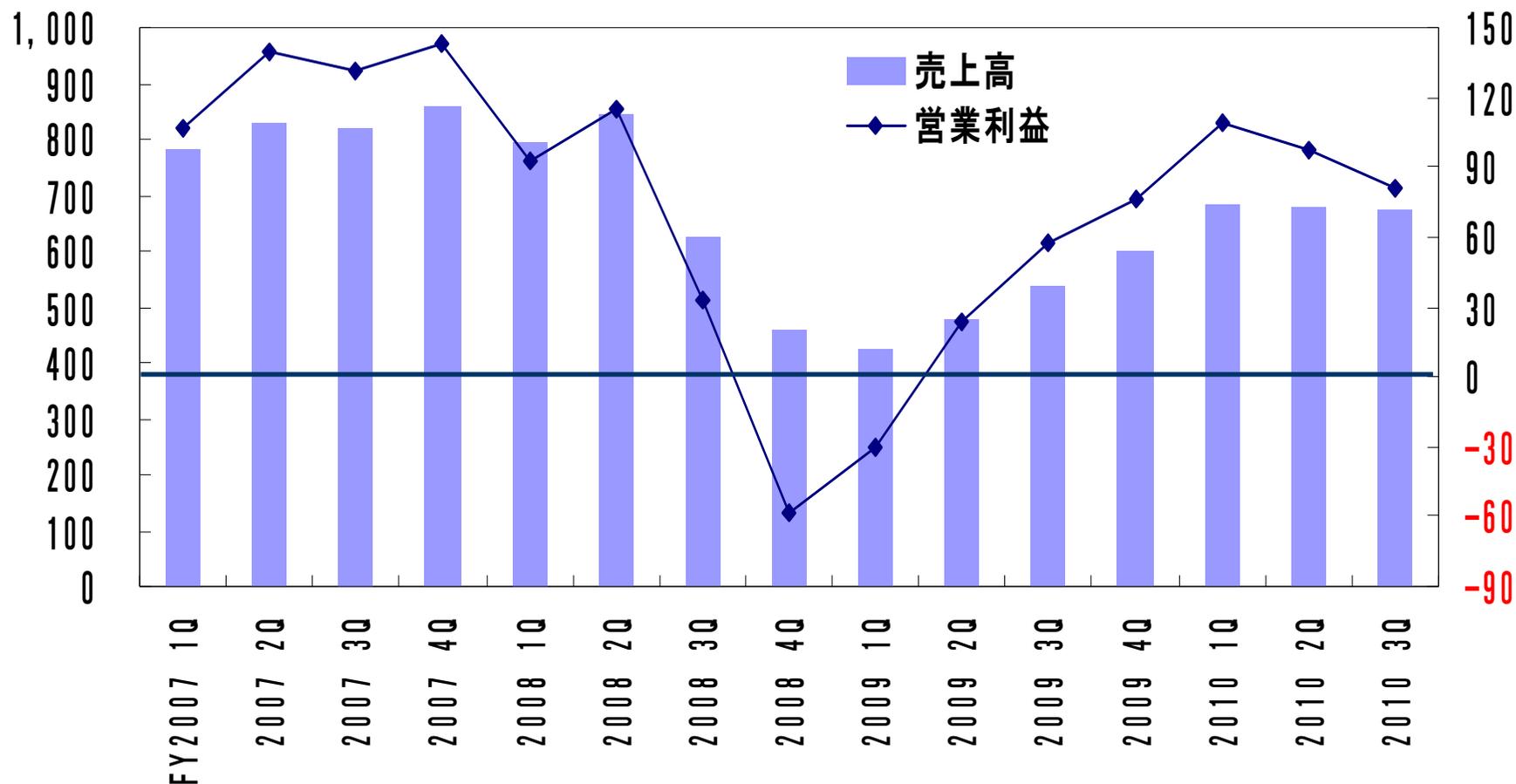


視覚センサ



工場自動化用制御機器事業(IAB) / 売上高・営業利益推移

売上高 (億円) 営業利益



※・FY2007の数値は、組替による変更を行っておりません(産機販売の旧EMCからの移管)
 ・FY2009より新組織区分に組み替えて表示しています(ソーラーパワーコンディショナのその他セグメントへの移管)

家電・通信用電子部品事業(EMC)

- 売上高は、国内外ともに前回見通し通りで推移
- 営業利益は、売上増と固定費の後ろ倒しにより前回見通しを上回る
- 家電・車載・産機向けのリレーを中心に好調に推移

(億円)

EMC売上高	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	前回 見通し比・差
国内	* 188	167	185	+12.2%	+1.2%
海外	420	358	414	+17.5%	+1.5%
北米	* 102	50	98	+103.3%	+4.2%
欧州	95	85	93	+12.3%	+2.4%
アジア	64	55	63	+15.8%	+2.1%
中華圏	148	152	149	△2.9%	△0.7%
直接貿易	12	16	12	△24.7%	△3.2%
合計	608	525	599	+15.8%	+1.4%
営業利益	101	40	90	+156.2%	+12.7%
営業利益率	16.7%	7.5%	15.0%	+9.2P	+1.7P

* 2011/3月期より国内・北米のリレー事業をAECより移管



リレー

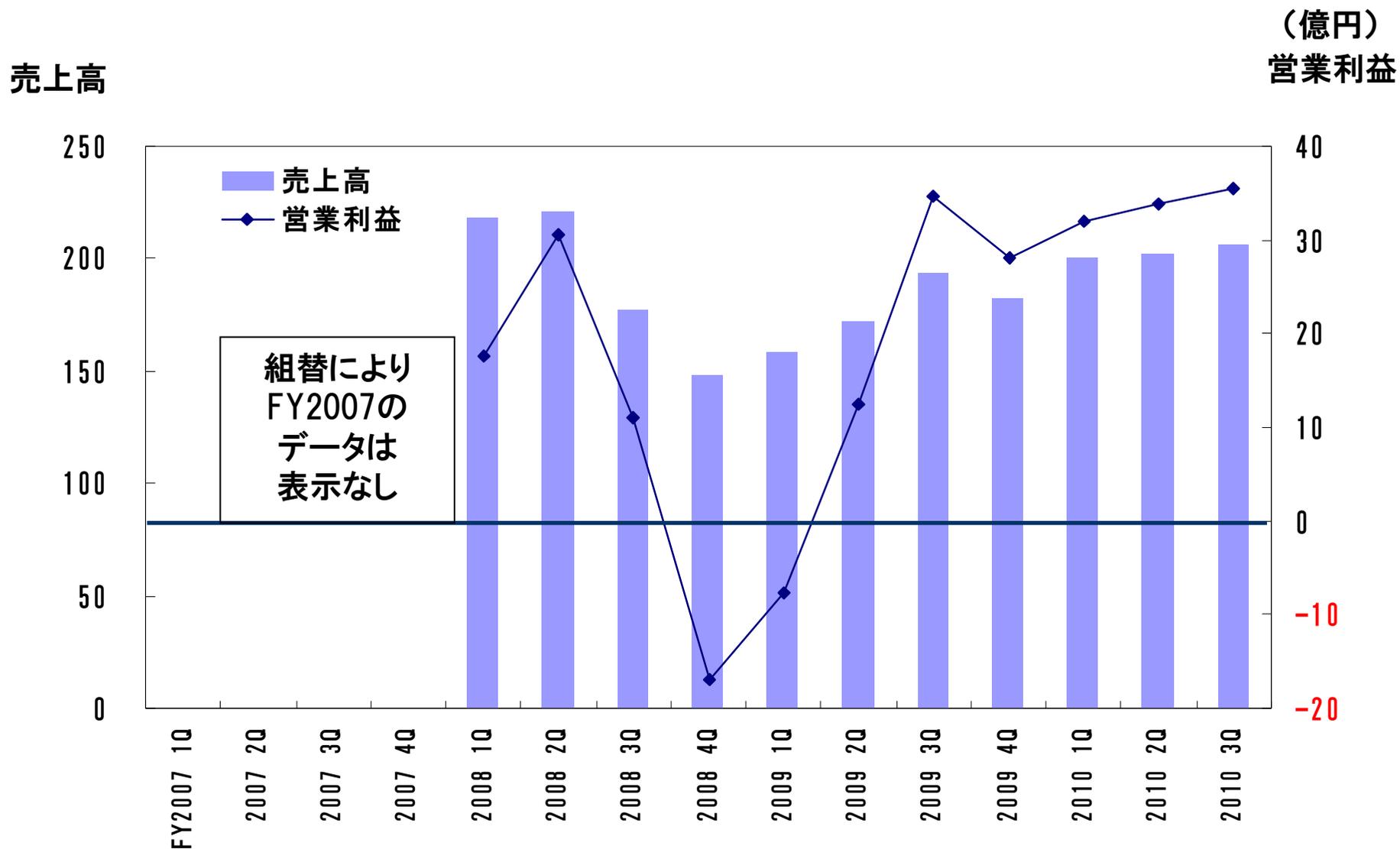


マイクロスイッチ



FPCコネクタ

家電・通信用電子部品事業(EMC) / 売上高・営業利益推移



※・FY2009以降、車載のリレー事業(欧州)をAECから移管
 ・FY2010以降、車載のリレー事業(国内・北米)をAECから移管

自動車用電子部品事業(AEC)

- 売上高は、国内外ともに補助金終了の影響が軽微だったため、前回見通しを上回る
- 営業利益は、売上増に伴い、前回見通しを上回る
- 生産体制再編と分社化による経営の効率運営で黒字化が定着

AEC売上高	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	(億円)
					前回 見通し比・差
国内	* 219	164	214	+33.8%	+2.4%
海外	418	362	403	+15.4%	+3.8%
北米	* 178	168	175	+5.6%	+1.7%
欧州	19	14	19	+28.8%	△1.2%
アジア	106	95	102	+11.0%	+3.7%
中華圏	68	45	60	+49.1%	+12.6%
直接貿易	48	39	47	+24.2%	+2.7%
合計	637	526	617	+21.1%	+3.3%
営業利益	39	8	28	+417.4%	+39.0%
営業利益率	6.1%	1.4%	4.5%	+4.7P	+1.6P

* 2011/3期より国内・北米のリレー事業をEMCへ移管

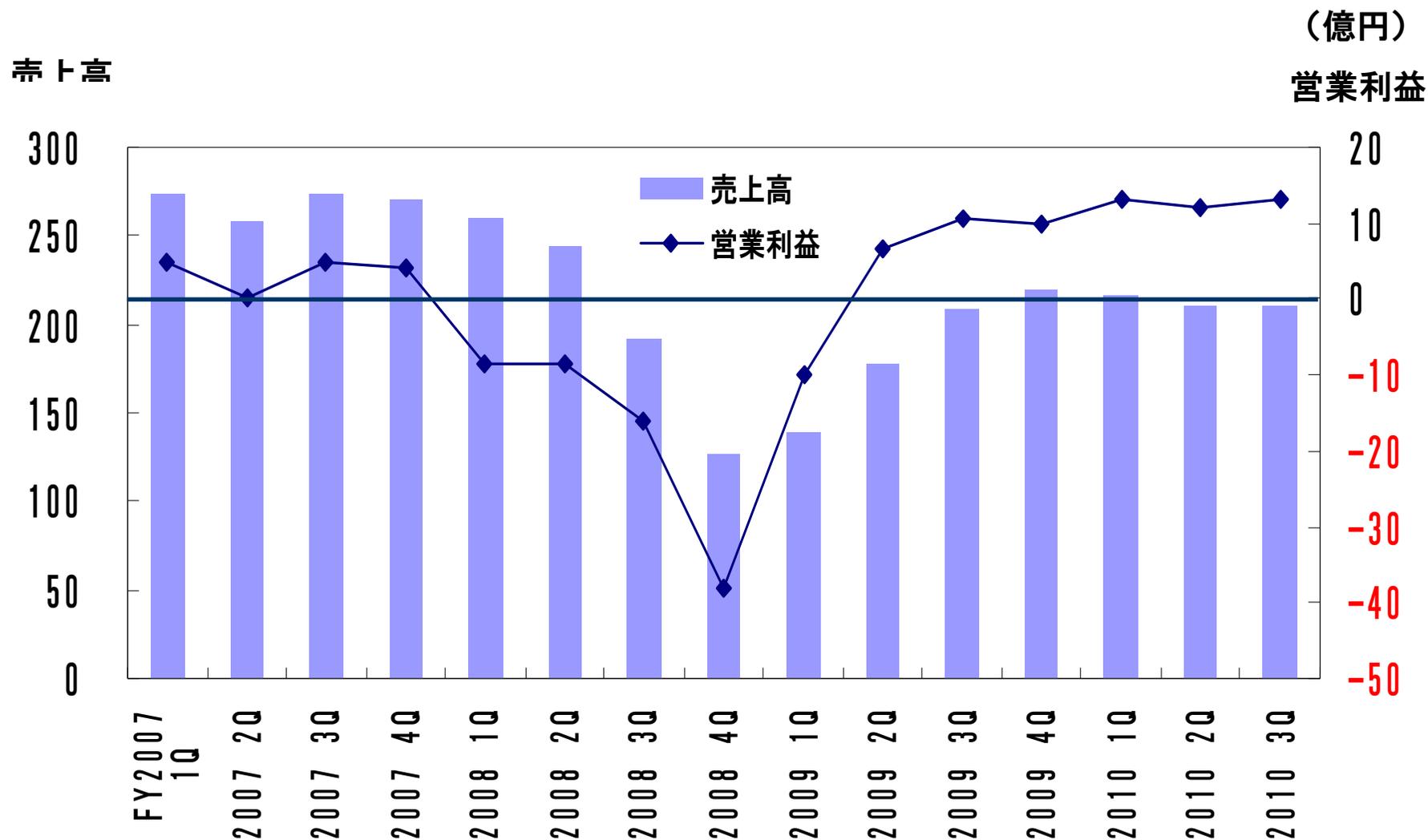


パッシブエントリーシステム



電動パワーステアリング
コントローラ

自動車用電子部品事業(AEC) / 売上高・営業利益推移



※・FY2009以降、車載のリレー事業(欧州)をEMCへ移管
 ・FY2010以降、車載のリレー事業(国内・北米)をEMCへ移管

社会システム事業(SSB)

- 売上高は、期ずれ等の影響で、前回見通しをやや下回る
- 営業利益は、経費の削減などにより、ほぼ前回見通し通り
- 分社化に向けて、構造改革を加速

(億円)

SSB売上高	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	前回 見通し比・差
国内	341	328	357	+4.0%	△4.5%
海外	7	2	7	+198.5%	△3.8%
北米	0	0	0	-	-
欧州	0	0	0	-	-
アジア	0	0	0	-	-
中華圏	0	0	0	-	-
直接貿易	7	2	7	+198.5%	△3.8%
合計	348	330	364	+5.4%	△4.5%
営業利益	△ 22	△27	△25	-	-
営業利益率	—	—	—	-	-

自動改札機



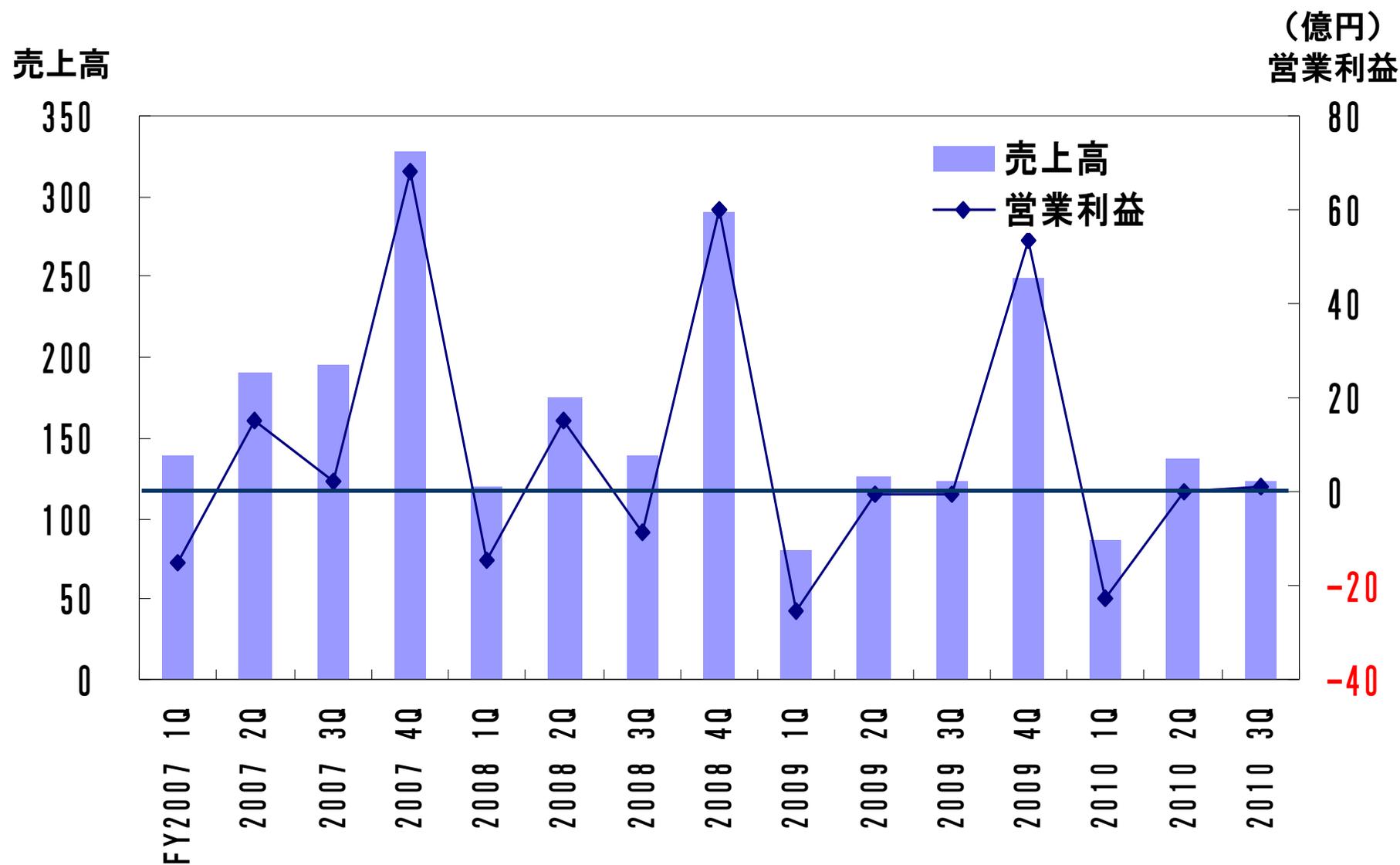
交通管制システム



セキュリティシステム



社会システム事業(SSB) / 売上高・営業利益推移



- 売上高・営業利益は、前回見通し通りに推移
- 前年同期比では、国内市場の消費低迷により苦戦
- WEBを活用した健康管理サービス「WellnessLINK」対応機器などの新商品のラインアップを拡充

HCB売上高	2011/3期 3Q累計実績	2010/03期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	(億円)
					前回 見通し比・差
国内	205	224	205	△8.4%	+0.1%
海外	254	249	256	+2.1%	△1.1%
北米	76	79	77	△3.2%	△0.9%
欧州	91	91	91	+0.3%	0.0%
アジア	18	17	18	+4.4%	△2.0%
中華圏	63	57	64	+10.1%	△2.9%
直接貿易	6	5	6	+20.2%	+2.4%
合計	459	473	462	△2.9%	△0.6%
営業利益	39	63	37	△38.5%	+4.8%
営業利益率	8.4%	13.3%	8.0%	△4.9P	+0.4P

デジタル自動血圧計

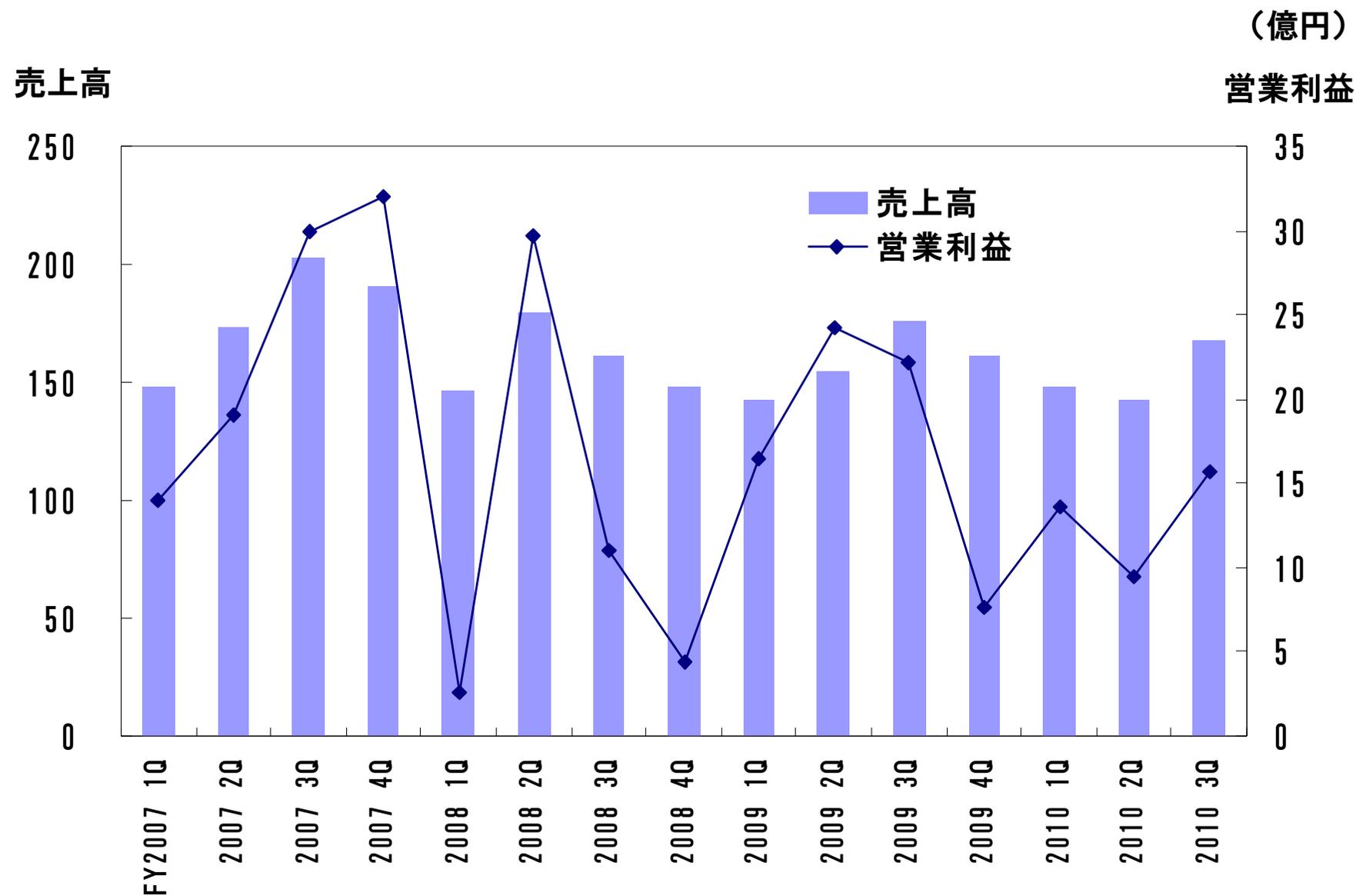


体重体組成計



血圧脈波検査装置

健康・医療機器事業(HCB) / 売上高・営業利益推移



▶売上高・営業利益は、前回見通し通りに推移

(億円)

その他売上高	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比・差	前回 見通し比・差
国内	207	191	206	+8.3%	+0.5%
海外	170	148	175	+15.3%	△2.7%
北米	0	0	0	-	-
欧州	0	0	0	-	-
アジア	0	0	0	-	-
中華圏	158	138	163	+14.9%	△3.0%
直接貿易	12	10	12	+20.2%	+1.5%
合計	377	339	381	+11.3%	△1.0%
営業利益	△ 33	△ 47	△ 38	-	-
営業利益率	-	-	-	-	-

※新組織区分に組み替えて表示しています(ソーラーパワーコンディショナのIABセグメントからの移管)



小型液晶用バックライト



MEMSアコースティックセンサ



e-watching



PCボード

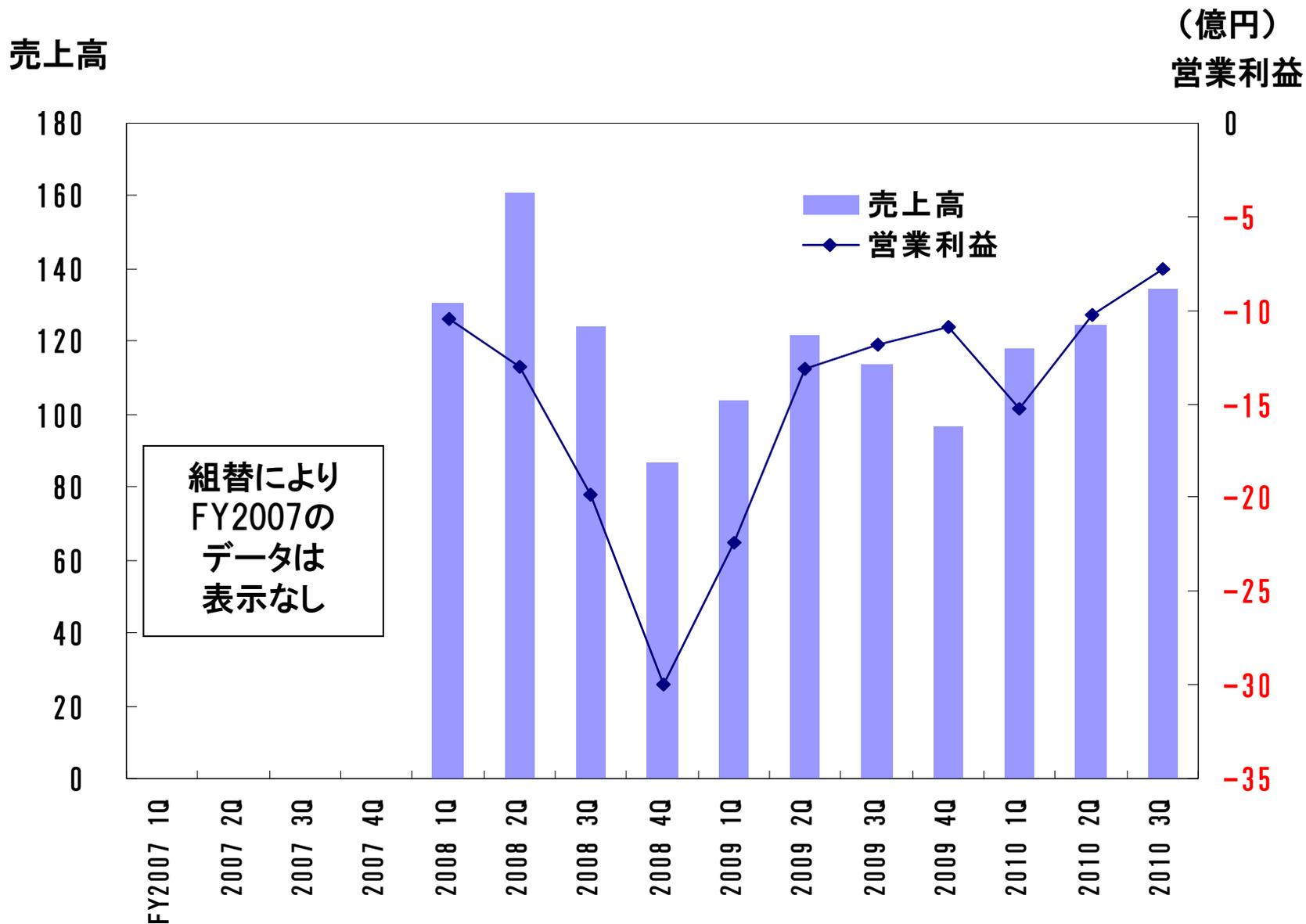
その他事業 事業別売上高

- バックライト事業は、スマートフォン市場拡大などでの需要増により回復基調
- マイクロデバイス事業は、一部テーマの減少などがあり前回見通しを下回る
- 環境事業は、ソーラーパワーコンディショナ機器を中心に好調に推移

その他売上高	(億円)				
	2011/3期 3Q累計実績	2010/3期 3Q累計実績	前回見通し (2010年10月27日)	前年同期比	前回 見通し比
バックライト事業(OPT)	259	258	261	+0.3%	△1.0%
マイクロデバイス事業(MD)	17	16	19	+3.2%	△12.3%
小計	276	274	281	+0.5%	△1.8%
環境事業・電子機器事業	102	65	100	+57.4%	+1.4%
合計	377	339	381	+11.3%	△1.0%

※新組織区分に組み替えて表示しています(ソーラーパワーコンディショナのIABセグメントから環境事業への移管)

その他 / 売上高・営業利益推移



※新組織区分に組み替えて表示しています(ソーラーパワーコンディショナのIABセグメントからの移管)

連結貸借対照表

- 第3四半期累計の総資産回転率が前年同期に比べ約20%改善
- 自己資本比率は前年度末の57.5%から58.0%に増加

連結B/S	2010年12月末	2010年3月末	2009年12月末(億円) (参考)
資産の部	5,369	5,323	5,355
現預金	548	517	524
売上債権	1,256	1,237	1,116
在庫	953	777	823
繰延税金、その他流動資産	283	327	275
固定資産	1,164	1,230	1,262
投資その他資産	1,164	1,235	1,355
負債の部	2,244	2,251	2,348
短期借入金	345	369	308
長期借入金	9	13	214
支払い手形及び買掛金等	787	689	637
退職給付引当金	620	670	760
その他負債	483	510	429
純資産の部	3,125	3,071	3,007
資本金・その他剰余金等	4,235	4,034	4,014
その他包括利益(損失)累計額	△674	△526	△579
自己株式	△446	△445	△445
非支配持分	10	8	17
負債及び純資産合計	5,369	5,323	5,355

▶ 売上増に伴う在庫の増加はあるが、当期純利益の増加と厳選した新規設備投資によりフリーキャッシュフローは前年同期比増加

連結CF	(億円)		
	2011/3期 3Q累積実績	2010/3期 3Q累積実績	2010/3期 実績(参考)
営業活動によるキャッシュフロー	264	263	428
投資活動によるキャッシュフロー	△129	△155	△186
FCF	135	108	242
財務活動によるキャッシュフロー	△78	△57	△204
換算レート変動の影響	△27	6	13
現金及び現金同等物の増減額	31	58	51
四半期末の現金残高	548	524	517
設備投資	130	163	195
減価償却費	178	201	270

※3Q累計実績の設備投資は、連結キャッシュフロー計算書の資本的支出を適用

エグゼクティブ・サマリー	P.4
2011年3月期第3四半期決算報告	P.6
2011年3月期通期見通し	P.30
ご参考資料	P.37

重点施策(年間)

- ▶ 運営構造改革を加速させる
- ▶ 「強固な収益構造づくり」と「再成長へのギアチェンジ」に取り組む

外部環境

- ▶ 不透明感はあるが、第4四半期も第3四半期の景況感が継続すると見込む
- ▶ 為替・原材料については直近の動向を見て、前提を変更

見通し前提

- ▶ 為替 : USD・・・83円、 EUR・・・112円
(第4四半期の為替レート前提)
- ▶ 原材料 : 銀・・・80,000円/kg、 銅・・・850円/kg
(第4四半期の原材料価格前提)

■ 為替レート1円変動による影響額

為替	売上	営業利益
USD	約20億円	約9億円
ユーロ	約7億円	約4億円

■ 銅価格100円/kgの変動による影響額

原材料	営業利益
銅	約7.5億円

■ 銀価格1,000円/kgの変動による影響額

原材料	営業利益
銀	約1億円

※上記はいずれも通期に対する影響額

2011年3月期第4四半期の前提 / 各セグメント

工場自動化用 制御機器事業 (IAB)	➤国内は第3四半期同様の推移だが、海外はやや弱含み
家電・通信用 電子部品事業 (EMC)	➤家電や車載業界は引き続き好調な推移を見込むが、産機は中国の金融引き締めなどの影響により、やや弱含み
自動車用電子 部品事業 (AEC)	➤アジア圏の旧正月に伴う売上減は予想されるが、国内・北米市場の堅調は継続すると見込む
社会システム 事業 (SSB)	➤前回見通し(10月27日公表)からの大きな変更は無し
健康・医療機器 事業 (HCB)	➤国内・中国の個人消費動向の低迷などを見込む
その他	➤スマートフォン市場の拡大によりバックライト事業での売上増を見込む

▶ 売上高・利益ともに、上方修正

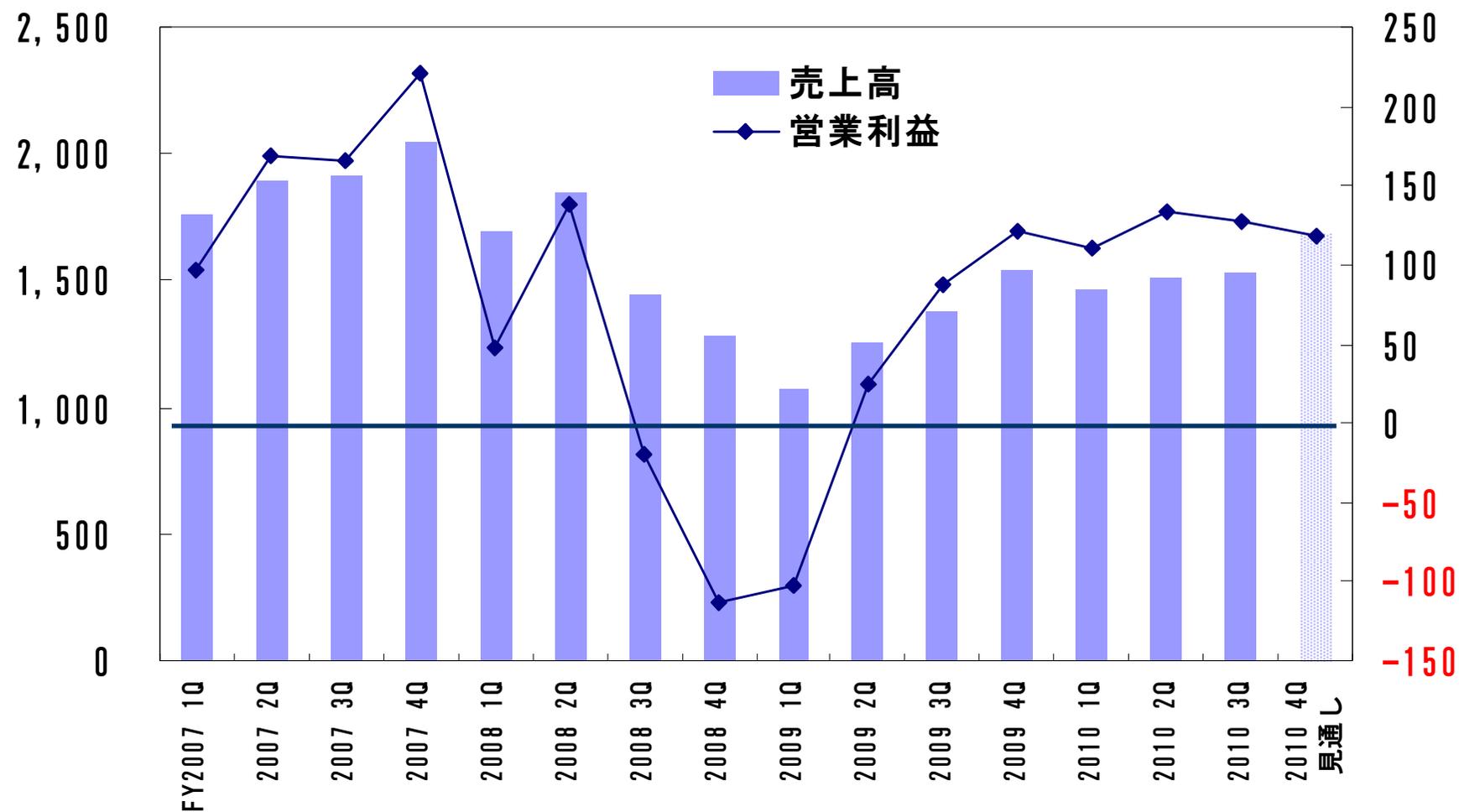
(億円)

全社PL	2011/3期 通期見通し	2010/3期 通期実績	2011/3期 通期前回見通し (2010年10月27日)	前期比・差	前回 見通し比・差
売上高	6,200	5,247	6,150	+18.2%	+0.8%
売上総利益	2,340	1,843	2,320	+26.9%	+0.9%
販管費	1,430	1,334	1,430	+7.2%	+0.0%
R&D費	420	378	430	+11.0%	△2.3%
営業利益	490	131	460	+274.8%	+6.5%
営業外費用	35	29	15	+21.6%	+133.3%
税引前純利益	455	102	445	+346.3%	+2.2%
当期純利益	300	35	295	+752.8%	+1.7%
USDレート (円)	86.0	92.9	85.6	△6.9	0.4
EURレート (円)	113.1	130.3	113.8	△17.2	△0.7

(億円)

売上高

営業利益



通期業績の修正内容(セグメント別)

➤部門別に増減はあるが、全社の売上高・営業利益は、前回見通しを上回る

(億円)

セグメント別	売上高		営業利益		前回見通し比	
	2011/3期 通期見通し	前回見通し	2011/3期 通期見通し	前回見通し	売上高	営業利益
IAB	2,700	2,700	385	385	0.0%	0.0%
EMC	810	790	125	110	+2.5%	+13.6%
AEC	855	811	50	30	+5.4%	+66.7%
SSB	665	661	17	20	+0.6%	△15.0%
HCB	610	625	43	50	△2.4%	△14.0%
その他	500	502	△45	△45	△0.4%	—
消去調整他	60	61	△85	△90	△1.6%	—
合計	6,200	6,150	490	460	+0.8%	+6.5%

※IAB、その他事業セグメントは新組織区分に組替えて表示しています

(参考) 連結営業利益への経営指導料改訂の影響

➤2011/3期よりグループ運営の見直し実施により、セグメント別利益に変動あり

(億円)

セグメント別	2011/3期見通し		2010/3期 実績	(参考情報) 経営指導料等改定前	
	営業利益	前年同期比		営業利益	前年同期比
工場自動化用制御機器事業 (IAB)	385	+203.3%	127	417	+228.5%
家電・通信用電子部品事業 (EMC)	125	+85.5%	67	137	+103.3%
自動車用電子部品事業 (AEC)	50	+188.9%	17	57	+229.3%
社会システム事業 (SSB)	17	△35.9%	27	34	+28.1%
健康・医療機器事業 (HCB)	43	△39.1%	71	53	△24.9%
その他	△ 45	—	△ 58	△ 38	—
消去調整他	△ 85	—	△ 120	△ 170	—
合計	490	+274.8%	131	490	+274.8%

※・IAB、その他事業セグメントは新組織区分に組替えて表示しています
 ・選択と集中を強化し、戦略的な資源配分を実行するために本社に資金を集中させる目的で、
 当期より子会社および事業部門との経営指導料等の改定を実施しています

エグゼクティブ・サマリー	P.4
2011年3月期第3四半期決算報告	P.6
2011年3月期通期見通し	P.30
ご参考資料	P.37

➤6月の定時株主総会および株主総会後の取締役会の決議を経て正式に決定する予定です

代表取締役会長

作田 久男



代表取締役社長

山田 義仁



▶社会システム事業(SSB)の会社分割・承継の詳細を決定

	承継会社(2011年4月1日予定)
(1)商号	オムロンソーシアルソリューションズ株式会社
(2)所在地	東京都港区港南2-3-13
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 近藤 喜一郎
(4)事業内容	顧客の経営課題に関するコンポ・システム・サービスのトータルソリューション
(5)資本金	5,000百万円
(6)決算期	3月31日
(7)発行済株式数	100,000株

➤東京事業所が虎ノ門から品川に移転します

- 郵便番号 〒108-0075
- 所在地 東京都港区港南二丁目3-13 品川フロントビル7階(受付)
- ご連絡先 事業所代表 電話番号 03-6718-3400
IR企業情報室 経営IR部 電話番号 03-6718-3421
FAX番号 03-6718-3429

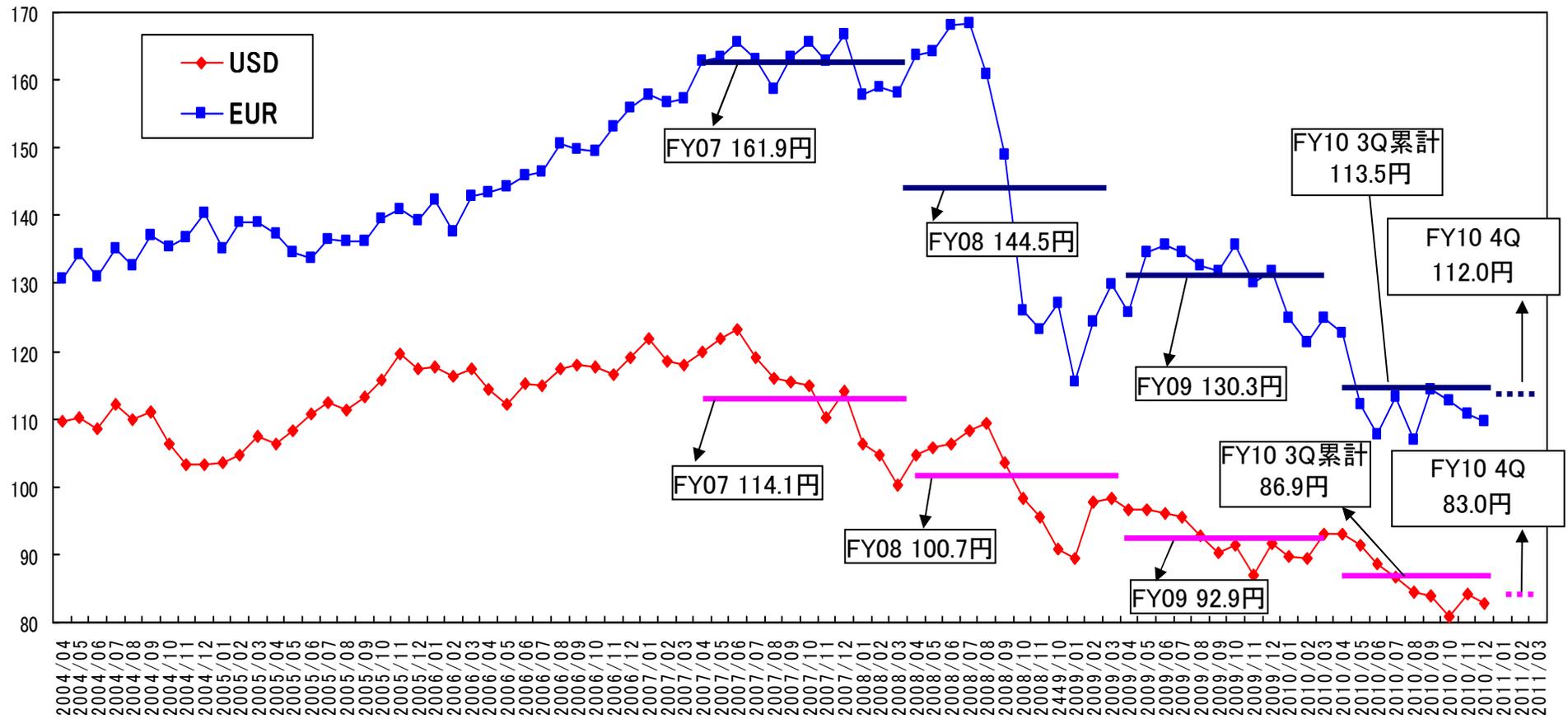
■業務開始日 IR企業情報室は2011年2月7日(月)より新事業所に移転いたします



為替レートの推移(ドル、ユーロ)

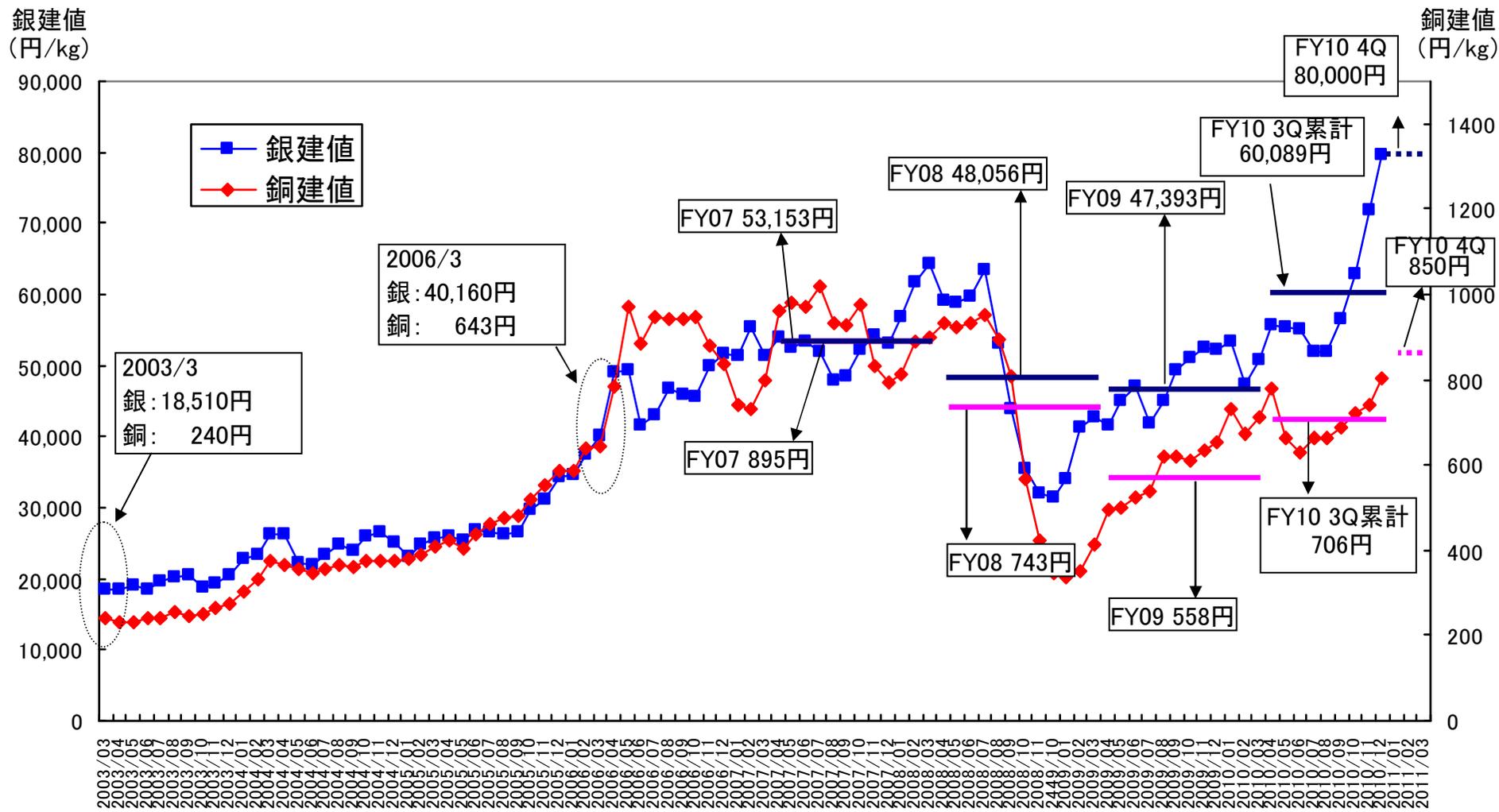
➤ドル・ユーロとも2010年度は円高で推移

USD/EUR
(円)



原材料価格の推移

➤ 2010年度の建値は、銀・銅ともに前年度比上昇



センシング & コントロール技術で 「安心をカタチに」



＜お問い合わせ＞

オムロン株式会社

IR企業情報室 経営IR部

電話 : 03-3436-7170

E-mail : omron_ir@omron.co.jp

HPアドレス : www.omron.co.jp